

日本生体医工学会 平成 23 年度 第 4 回理事会

日時：平成 24 年 1 月 27 日 14:00～17:00

於 ホテル東京ガーデンパレス 3F 白鳳

出席者

会長	副会長	理事														監事	幹事	幹事	支部長								事務局			
田村 俊世	砂川 賢二	千原 國宏	阿部 裕輔	生田 幸士	伊関 洋	大城 理	小笠原康夫	楠岡 英雄	佐久間 一郎	佐藤 正明	篠原 一彦	嶋津 秀昭	杉町 勝	千田 彰一	林 紘三郎	牧川 方昭	湊 小太郎	山家 智之	堀 正二	橋爪 誠	中村 亮一	南部 雅幸	木村 主幸	山口 昌樹	松田 兼一	福井 康裕	岩田 彰	山越 憲一	梶谷 文彦	武田 伸彦
○	○	○	○	○	○	委	○	○	○	○	○	○	委	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

配付資料

- 23-4-2 第2回理事会議事録
- 23-4-3 平成23年度第4回理事会入退会審査対象者
- 23-4-4 ME技術実力検定試験事業に関する業務委託費の別途ご精算の御願い
- 23-4-5-① 第2回日本医学会分科会利益相反会議資料
- 23-4-6 平成23年度各賞応募状況
- 23-4-7 専門別研究会について
- 23-4-8 平成24・25年度理事監事選挙開票結果
- 23-4-9-① 論文誌投稿状況・企画予定・コラム記事
- 23-4-9-② 「生体医工学」投稿規定変更(案)
- 23-4-10-① 生体医工学科連絡委員会報告
- 23-4-12 IEEE EMBC2013 第一回組織委員会議事録
- 23-4-14-① 日本医学会法人化についてのアンケート
- 23-4-14-④ 他団体との共催・後援・協賛状況
- その他(番号無し) 第51回日本生体医工学会大会 開催概要

1. 開会

出席理事 17 名(委任状含む), 監事 1 名. 理事会成立.

2. 議事録承認(審 総務 湊 資料 23-4-2)

承認された.

3. 入退会状況(審・回覧 会員 湊 資料 23-4-3)

湊理事より報告.

4. 試験事業に関する業務委託費の別途精算について(報・審 ME 技術教育 嶋津 資料 23-4-4)

嶋津理事より説明. 法人化に伴う旅費・日当関係会計処理の煩雑化に対応しての会計事務費の請求があった. 月額 25,000 円の根拠について質問.

覚書について, 2 種の受験者数の増加に対応できていない・金額の根拠が不明瞭なため次年度分については再検討を行う.

精算について承認された.

5. 第2回日本医学会分科会・利益相反会議報告(報 利益相反 篠原 資料23-4-5-①)
篠原理事より資料にて報告。報告に基づき本学会の対応について審議。

- ・ 本学会でも役員・論文/学会発表筆頭著者による COI 自己申告の要求が必要になると考える。
- ・ COI 情報については学会が管理し開示については要求に応じて判断する。必ずしも Web 等での全面開示は必要無い。(開示してもかまわない)
- ・ 論文については関連する奨学寄附金等についてのみ末尾に記載の必要があるかも
- ・ 他学会・企業・大学のマネジメント状況(金額基準, 開示範囲, 開示方法など)を参考に進めるべき
- ・ 開示範囲が不明瞭。研究費も個人契約と大学契約で異なるのか, 保有株式は全て公開か関連のみか, 株式公開の基準は株価か配当金か, 大学発ベンチャーの扱いは大学の一部か完全別法人か, など。これらの明確化が必要。
- ・ 学会大会で COI 検討セッション等を設け, 学会の姿勢を示すのも良い。
- ・ 検討事項が多く難しい問題ではあるが, 基本条項を決めて本学会が COI 対応を行っていることについて早急に提示することが必要。
- ・ COI 開示はあくまで研究者本人の問題であるので, 方向性のみ決めて自己申告で対応すべき今後も継続して審議を行う。

6. 平成23年度選奨各賞応募状況の件(報 選奨 小笠原 資料23-4-6)
小笠原理事より説明。論文賞については応募数が少ないため公募の延長を行った。

7. 専門別研究会の件(報 学術 千田 資料23-4-7)
千田理事より説明。2件の新設申請があった。新規の1件は再新設(3期目)。
継続分を含め3月上旬に評価委員会を開催する予定。

8. 平成24・25年度理事/監事選挙結果の件(報・審 選挙管理 嶋津 資料23-4-8)
嶋津理事より説明。

9-1. 編集状況について(報 編集 牧川 資料23-4-9-①)
牧川理事より報告。

9-2. 投稿規定・執筆要項の改訂, 執筆の手引きの承認(審 編集 牧川 資料23-4-9-②)
牧川理事より説明。

大きな変更点は

- ・ 「未発表」の定義を「他の学会の機関誌やプロシーディングに未発表」と明確化
- ・ 投稿手続きについては執筆要項に移動し本文 pdf メール送付と誓約書郵送にする
- ・ 倫理面の配慮を執筆要項に移動
- ・ 図表・写真は別紙にせず本文に挿入
- ・ 英文校正を実施したかのチェック
- ・ 執筆の手引きは初心者用に作成したことを明示。

である。

内容について審議の結果,

- ・ 誓約書について, 日付は全著者について署名日を記入すべき。
 - ・ 「未発表」の定義をこの2種に限定することは帰って問題では無いか。多重投稿/発表についてのこの規程は著作権侵害の問題ではなく研究者倫理(業績の水増し)の問題か?
→ 「未発表・未投稿」とする。具体例は記載しない。
 - ・ COI については検討中のため今回は改訂では掲載しない。
- とした。

10. 生体医工学科連絡委員会の活動報告, 懸案事項の検討, 来年度活動計画と予算の件(報 生体医工学科連絡 林 資料23-4-10-①)
林理事より説明の後, 以下について審議した。

- ・ 作文コンテスト最優秀作品 2 編について学会誌・HP への掲載を提案。分量は 1600 字以内のため誌面では 1~2 ページ×2 程度。内容のレベルも高い。本人の承諾を得た上で掲載する。次年度応募者の参考となるため Web にも掲載する。
- ・ パンフレット残部(約 5,200)は学会事務局で管理する。
- ・ 進学相談会で西日本に比べ東日本の参加者が少ない。

1 1. 横断型基幹科学技術研究団体連合への加盟について(審・回覧 副会長 千原 資料その他)

千原副会長より回覧資料にて説明。40 学会からなる自然科学とならぶ技術の基礎である「基幹科学」の発展と振興をめざして大同団結した団体。加盟団体の年会費は 7 万円(正会員数 1500 名以上 3000 名未満)。

加入について審議

- ・ 団体の目指す活動が不明瞭。おそらく産業に繋がる学際領域を支える連携を期待？予想されるアウトプットは
 - 科研費細目の整理
 - コミュニティの拡大 等
- ・ 医学系の会員団体が現状一つも無い。
- ・ 財務上は問題無い

審議の結果、加盟することとした。

1 2. 第 51 回大会準備状況報告(報 第 51 回大会 橋爪 資料番号無し)

橋爪大会長より報告。

各種委員会に使用可能な会議室は確保されている。

1 3. EMBC'13 準備状況報告(報 EMBC'13 砂川 資料 2 3-4-1 2)

砂川大会長より報告。

- ・ 3 月の EMBC 理事会承認を経て正式に準備開始となる。
- ・ 予算(会費)の問題。円高の影響で約\$700(例年は\$550)を案として理事会に挙げる方針。
- ・ Theme Chair, 特別講演演者, シンポジウム候補については理事会承認後では間に合わない。候補者を一部選定済み
- ・ 2 月 22-24 日に事務局視察。
- ・ San Diego 大会にて PR。

あわせて 52 回大会について牧川大会長より審議事項提出。

副大会長を杉町勝先生(M) 吉田正樹先生(E)とすることが承認された。

1 4. その他

1) 日本医学会法人化について(会長)

法人化について賛成。経済支援方法については案 2(会員数均等割+基礎系/社会学系分科会・臨床系分科会の重み付け)で回答することとした。

2) 災害支援の活動について(生田)

現在行っている活動について HP に掲載することが提案された。

審議の結果

- ・ 正会員の活動のみを対象とする。
- ・ 内容は活動・計測記録等の資料のみとし、提言や意見については掲載しない。
- ・ 内容のチェック体制については生田→広報委員長とする
- ・ 運用期間(投稿受付期間, 掲載期間)を設定する

3) ホームページの掲載について(生田)

2002年の特集号(生田担当)について、出版を計画していたがまとまらないため、HPへの掲載を行うことが提案された。

Journal@rchive で pdf 化されている可能性があるのでは

4) 法人化の状況について(事務局)

事務局武田氏より、昨年末申請を提出し受理された。連絡待ち。

5) 協賛等の状況(資料回覧)

協賛団体への学会のロゴ使用許諾の問い合わせについて、現状メールによる対応(会長)のみであるが引き続きこの対応で進める事とした。

6) The IFMBE Asia-Pacific Travelling Fellowships (APTF) Grants 公募について

佐久間理事より説明。〆切が延長された。

WC2012(5/26-31)での総会出席者3名が必要。田村・佐久間の他もう1名を募る。次期新任理事に打診する。

以上